

主な完成・供用予定事業詳細 (青森県)

つるた 鶴田地区消流雪用水導入事業

完成

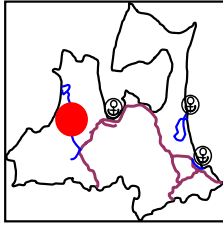
青森県北津軽郡鶴田町

河川

直轄

【事業の概要】

岩木川本川から鶴田町の準用河川及び、町内の流雪溝へ消流雪用水を導水することにより、降雪による河道閉塞の防止と、市街地の除排雪を可能とします。



【整備効果】

冬期間の除排雪を可能とし、地域の活性化・快適で潤いのある町民生活を確保します。
受益面積 116ha、対象人口 5,400人



▲雪堤により道路幅が狭められて、大変危険な通学路の状況 (H18年豪雪)



▲消流雪用水が導水され、除排雪が可能となった状況(イメージ)

【平成23年度の事業内容】

電気設備 N=1箇所、管理施設 1式

国道4号 土屋バイパス

供用

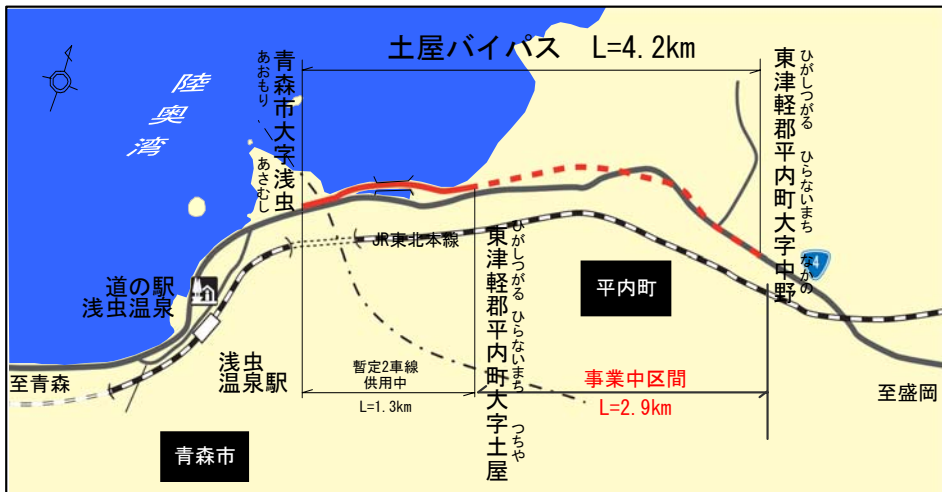
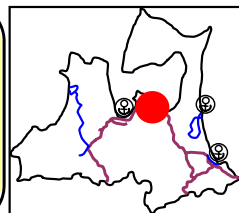
青森県東津軽郡平内町～青森市(延長2.9km)

道路

直轄

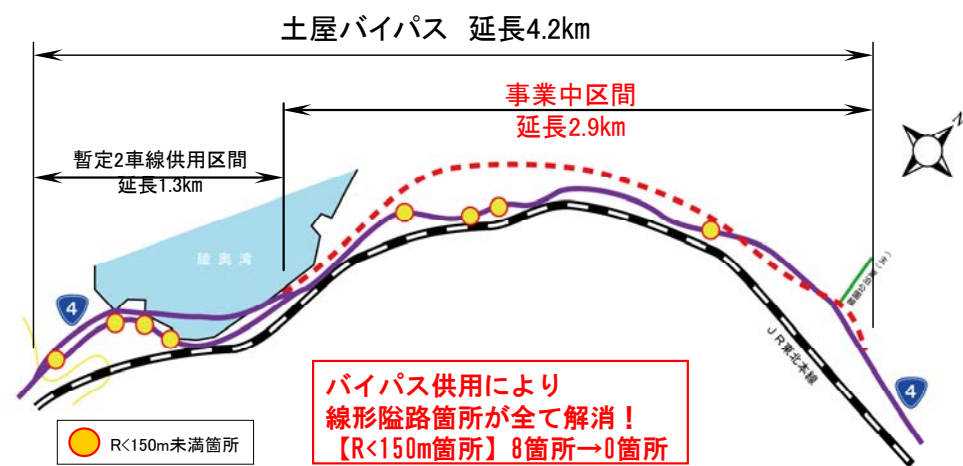
【事業の概要】

土屋バイパスは、国道4号の平内町から青森市浅虫までの交通混雑の緩和や冬期間の安全で円滑な通行の確保等を目的としたバイパス事業です。現在、青森市側の1.3km区間を暫定2車線で供用しています。



【整備効果】

- ・線形隘路や幅員狭小区間を回避することにより、安全で円滑な交通が確保できます。
- ・急傾斜地崩落の恐れがある区間を回避し、より安全で信頼性の高い交通機能が確保できます。



▲線形隘路が多数存在する現道



▲線形隘路区間の状況



▲冬期現道の狭小状況

【平成23年度の事業内容】

全線2車線暫定供用に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

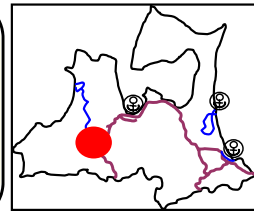
国道7号 石川バイパス

供用 青森県弘前市(延長4.6km)

道路 直轄

【事業の概要】

石川バイパスは、国道4号の青森県弘前市大字石川～堀越までの4.6km区間において、交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的としたバイパス事業で、平成19年度より4車線化を進めています。



【整備効果】

- ・4車線化により門外交差点の交通渋滞が解消され、移動時間の短縮及び定時性の確保が図られます。
- ・交通混雑の緩和により、速度低下に起因する追突事故等の減少が期待されます。



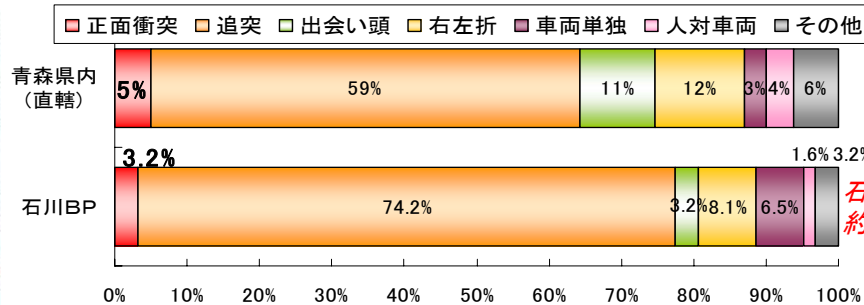
▲交通混雑状況(門外地区)



▲交通事故の状況



▲冬期交通混雑の状況



▲事故類型(ITARDA H17~H20)

【平成23年度の事業内容】

全線完成4車線供用に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

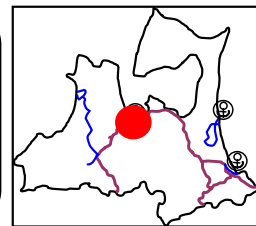
あおもりにし 国道7号 青森西バイパス(Ⅱ期)

供用 青森県青森市(延長2.8km)

道路 直轄

【事業の概要】

青森西バイパス(Ⅱ期)は、青森市西部の交通混雑の緩和や事故の減少などを目的としたバイパス事業です。平成19年度より4車線化を進めており、現在青森市側の1.5km区間を供用済みです。



【整備効果】

- ・4車線化により交通混雑が緩和され、移動時間の短縮及び定時性の確保が図られます。
- ・東北新幹線新青森駅や重要港湾青森港及び青森市中心市街地等へのアクセス性を向上し、県内産業の活性化に寄与します。
- ・交通容量が確保され、車両走行が円滑になり、交通事故の減少が期待されます。



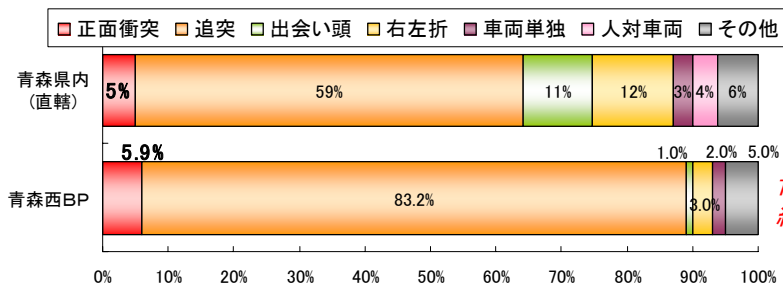
▲ 渋滞状況(新城地区)



▲ 渋滞長、通過時間の変化(Ⅰ期供用時)



▲ 冬期の事故状況



▲ 事故類型(ITARDA H17~H20)

青森西バイパスでは約8割が追突事故!

【平成23年度の事業内容】

全線完成4車線供用に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

国道4号 ^{あたご}愛宕交差点改良

供用

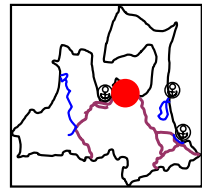
青森県東津軽郡平内町

道路

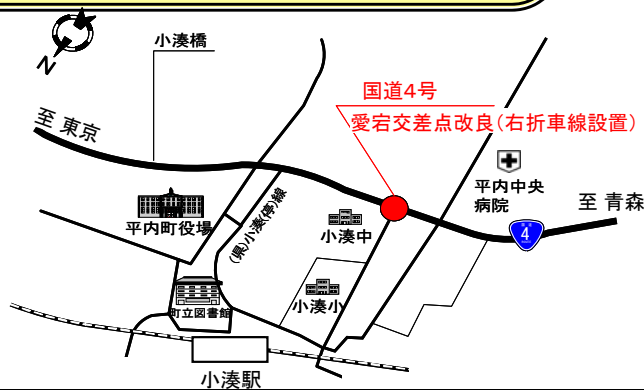
直轄

自転車対車両の事故対策として、横断歩道、停止線の位置の見直しや減速路面表示等を実施するとともに、右折車線がなく、右折待ち車両への追突事故が発生していることから、右折車線を新設し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。

平成23年度は、事業完成に向けて改良・舗装工事を実施します。



▲交差点の状況



【事故等の状況】

平成20年に自転車対車両の人身事故が2件発生
人身事故4件のうち1件が追突事故
(H17~H20事故データより)

国道7号 ^{くらだて}蔵館歩道

供用

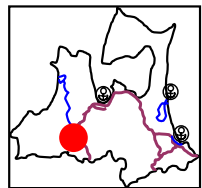
青森県南津軽郡大鰐町

道路

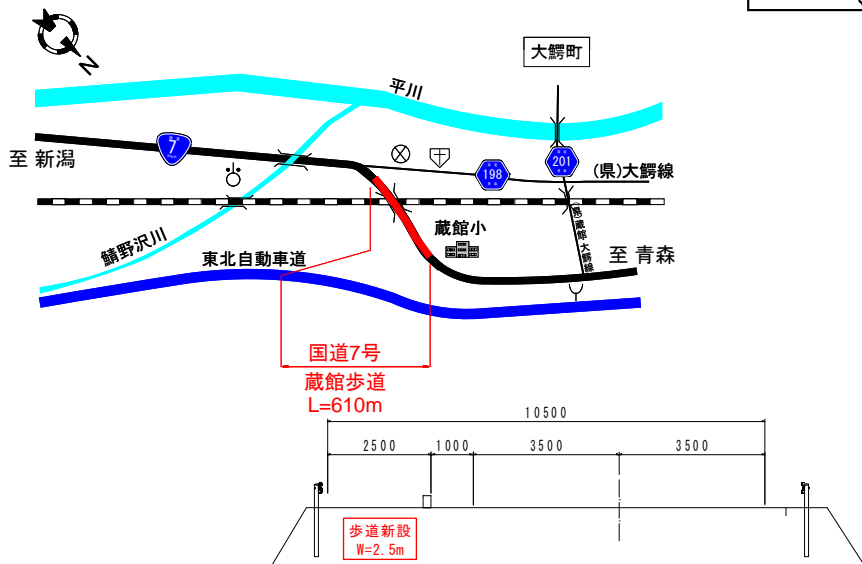
直轄

通学路指定区間であるが歩道が未整備のため、歩道を新設し、歩行者や自転車の安全を確保します。

平成23年度は、事業完成に向けて改良・舗装工事を実施します。



▲通学時の状況



▲計画横断面図